平成二十七年度行政視察

7月14日～16日にかけて愛知県一宮市・京都府京都市・兵庫県姫路市・広島県広島市へ行政視察に行って来ました。今期前半の2年間は企画総務委員長を務めさせていただきます。視察の成果をしっかりと世田谷区政運営に反映してまいります。

公共施設整備（一宮市）


新しい市役所の議会委員会室で説明をうけました

現状

区では本庁舎改築の基本構想中です。区役所は老朽化が進み、複雑でわかりにくい構造や東日本大震災では一部建物に被害が出るなど、早急な建て替えが迫られています。

視察

一宮市の市役所建て替えについての取り組みを視察しました。市民が利用しやすい施設とするため、ユニバーサルデザインの視点を幅広く取り入れ、執務スペースをオープン化するなど、いろいろな工夫がされていました。建設にあたり9年前から計画的に基金を積み立て、平成26年3月に新庁舎が竣工しています。

今後について

現在本庁舎改築は基本構想の段階ですが、区の本庁舎ですから、重視すべきはまず防災拠点としての機能が果たせる耐震性の確保、建物としての利便性、機能性、事業費の抑制などの点ではないでしょうか。しっかりと精査したうえで早急な決断が必要です。

公共施設の複合化（京都市）



現状

今後の区財政に大きな影響を与える公共施設整備については、築40年を超えた施設が多い中で、維持していくにも建て替えるにも長期展望を見据えて地域特性に合わせた見直しが必要です。

視察

京都市では施設の複合化・多機能化など公共施設マネジメントに積極的に取り組んでいます。視察した市立京都御池中学校は、小学校、保育所、老人デイサービスセンター、在宅介護支援センター、商業施設などが一体化された学校複合施設でした。

今後について

区立の93校の学校建て替えは年2校のペースで進んできましたが、今後はリノベーションによる手法を取り入れ、棟別建て替えなどにより年3校のペースで進んでいく計画に見直しとなりました。合わせてこれからは区の人口動向などをしっかり見据えた上で学校と公共施設の複合化なども進めていくべきと考えます。

ＩＣＴ利活用の推進（広島市）

現状

今年9月、二子玉川に従業員8500人の大企業「楽天」が移転してきました。住宅都市世田谷のこれからの区政運営には、これまでの、行政と区内の大学や専門学校との連携に加え、民間企業、さらに区民との連携も積極的に推進していく必要があると考えます。



市役所視察前に平和記念公園で献花

視察

ＩＣＴ利活用の「広島モデル」の構築を掲げ、**産学公民**の連携による課題解決の取り組みを進めています。とりわけ地元企業との連携による、障害者と高齢者のＩＣＴ利活用プロジェクトを実施するなど、独自の施策を展開していました。

今後について

今回の視察で、世田谷区でも二子玉川の再開発で進出してきた企業など、**産学公民**の連携は今後の区政運営にも大変参考にできると感じました。各地区で自主的に行っている、高齢者の見守り活動などにも活用できるかもしれません。



第３回定例会で代表質問をしました

世田谷区議会議員 和田ひでとし通信 第十二号

ごあいさつ

新たなお役をいただいてスタートしました二期目も五か月がたち、あわただしさの中、責任感と充実感が日ごとにましてまいりました。

七月には私が委員長を務めます企画総務常任委員会の行政視察、八月は政調会長を務めます自民党区議団の会派視察を猛暑の中行ってきました。この成果をしっかり区政に反映すべく、引き続き活動してまいります。

次号予告

区議団政調会長の役をいただいて、これまでは定例会ごとに一般質問をしていましたが、これからは一年に1回、代表質問をさせていただく予定です。40分の時間をいただいて、全領域にわたっての会派を代表しての質問です。9月16日からの第3回定例会で初めての代表質問をしました。

次回13号は今回の代表質問を中心に報告させていただきます。

今後の予定

● **和田ひでとし区政報告会**

奥沢区民センター　10月28日（水）
九品仏地区会館　10月31日（土）
両会場とも19時～20時

皆様のご来場をお待ちしております。
※東玉川地区会館改修中のため申し訳ありませんが今回は上記の2会場での開催です。

● **自民党世田谷区議団研修の夕べ**

京王プラザホテル　11月16日（月）
（詳しくはお問い合わせください）

● **第4回 区議会定例会**

11月24日（火）～12月3日（木）

インターネットで「和田ひでとし」と検索してください！

和田ひでとし　検索

あなたのご意見をお聞かせください！
info@wadahidetoshi.com

2015年10月 発行　世田谷区議会議員 和田秀壽　〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 1-40-2　TEL 03-3720-3542　FAX 03-3720-6928

平成二十七年会派視察（福岡県福岡市、佐賀県武雄市、大分県九重町・大分市）

８月５日～７日にかけて、福岡県福岡市、佐賀県武雄市、大分県九重町・大分市へ区議団１６名で視察に行ってきました。
我が会派の政策にしっかりと反映して、区民のための区政運営を進めてまいります。



学校統合と公共施設の併設（福岡市）



統合され新たにできた福岡市立舞鶴小・中学校

現状

世田谷区では人口が増加している地域と、減少している地域があり、学校の適正配置・適正規模化がこれからも課題です。

視察

福岡市では少子化に伴う児童生徒数の減少と、住宅開発が進む一部の地域での児童生徒数の増加という状況の中、学校規模適正化委員会を設置し、平成２６年４月、３つの小学校と１つの中学校を統合しました。さらに施設一体型小中連携教育による教育力向上などを基本コンセプトに、公民館や老人いこいの家を併設し、施設の地域開放にも取り組んでいます。

今後について

各地域の実情をしっかりとらえ、教育環境の改善に向けた検討が必要となっていきます。公共施設整備と併せて、注視してまいります。

指定管理者による新たな図書館運営（武雄市）



民間委託した武雄市図書館

現状

現在の区立図書館については、開館時間・休館日をはじめ、区民の「居場所」としての魅力アップなど、運営自体の改革を望む声が多くあがっています。教育委員会では図書館条例の一部を改正して指定管理者制度の導入を目指しています。

視察

武雄市図書館では指定管理者制度を導入し、民間事業者に図書館運営を委託しています。「図書館を中心とした市民生活の提案」というコンセプトを掲げ、市民のだれもが利用しやすく、利用したくなる図書館を作る「新・図書館構想」のもと、平成２５年４月にリニューアルオープンしました。従来の図書館像にしばられず、図書館、書店（蔦屋）、カフェ（スターバックス）が一体的に融合することで、子どもからお年寄りまで、様々な世代の市民に心地の良い場として、また新たなコミュニティの場として大好評です。視察した日も大勢の来館者でにぎわっていました。

今後について

世田谷区の公共施設整備の展望を語るうえで、運営手法の効率化のために、図書館への民間活力導入は不可欠です。生涯学習の拠点として、魅力的で区民が手軽に利用できる図書館にしていくために、現行体制からの大転換、例えば一部業務委託ではなく、中央図書館・地域図書館すべての館に指定管理者導入を行うべきと考えます。

地熱発電の仕組み等について（八丁原発電所・大分県九重町）


八丁原地熱発電所を視察する区議団

現状

環境対策の一環として、エネルギー問題はこれからますます重要です。世田谷区でも太陽光発電の取り組みを始めています。

視察

八丁原発電所は日本最大の地熱発電所です。地球内部の熱を直接エネルギー源として利用するので、燃料が不要、クリーンエネルギーであり、ＣＯ２排出抑制効果が高いなど、自然エネルギーとして注目されています。大分県はこのほか、河川や農業用水路での小水力発電をはじめ、多種多様な再生可能エネルギーに恵まれており、都道府県別の再生可能エネルギーの自給率が１位です。

今後について

地球温暖化の問題は地方自治体として、また私たち一人一人の問題として、考えていかなければなりません。